



川小だより

学校教育目標

・美点を認める明るい子 ・ルールを守る正しい子 ・背筋の伸びた丈夫な子

【目指す児童像・・・素直な子】

令和元年10月 4日 (金) No.8

狭山市立入間川小学校

〒350-1323 狭山市鶴ノ木5-9

TEL 04-2952-6221 FAX 04-2952-6222

児童数 10/4 現在

男子 281名 女子 232名 計 513名 (±0)

各種調査結果について

校長 新井 忠洋

4年生から6年生には、個人面談の際に、本年度の「埼玉県学力学習状況調査（4～6年生）」の個人票をお渡ししましたが、ここで「全国学力学習状況調査（6年生）」の結果並びに「新体力テスト」の結果も発表されましたので、本校の各種調査結果の状況をお知らせします。（全国学力学習状況調査の個人票（6年生）は、後日お渡しします。）

【埼玉県学力・学習状況調査】＝4～6年生対象

○調査の目的

本県の児童生徒の学力や学習に関する事項等を把握することで、教育施策や指導の工夫改善を図り、児童生徒一人一人の学力を確実に伸ばす教育を推進すること。

○実施日 平成31年 4月11日（木）

○実施学年・教科等

小4～小6 国語・算数・質問紙（学習意欲、学習方法及び生活習慣等）

○実施教科における本校・狭山市・埼玉県の概要（下表）

4年生 国語	平均 正答率	領域別 平均正答率			R1 小4 レベル (平均)
		話すこと 聞くこと 書くこと	読むこと	伝統的な言語 文化と国語の 特質に関する 事項	
入間川小	53.8	31.3	56.6	59.8	5-B
狭山市	55.8	33.4	59.3	61.5	5-A
埼玉県	56.1	38.0	61.5	60.2	5-A

4年生 算数	平均 正答率	領域別 平均正答率				R1 小4 レベル (平均)
		数と計算	量と測定	図形	数量関係	
入間川小	68.6	71.1	59.8	67.2	73.8	5-B
狭山市	71.1	72.2	63.2	69.4	78.2	5-A
埼玉県	70.2	71.7	62.2	68.4	77.2	5-B

5年生 国語	平均 正答率	領域別 平均正答率			R1 小5 レベル (平均)	同集団に おける学 力の伸び (平均)
		話すこと 聞くこと 書くこと	読むこと	伝統的な言語 文化と国語の 特質に関する 事項		
入間川小	42.9	16.9	36.5	52.3	5-B	-1
狭山市	50.3	30.2	45.8	57.4	6-C	0
埼玉県	52.3	37.0	49.8	57.2	6-B	1

5年生 算数	平均 正答率	領域別 平均正答率				R1 小5 レベル (平均)	同集団に おける学 力の伸び (平均)
		数と計算	量と測定	図形	数量関係		
入間川小	59.6	64.6	55.4	53.7	59.7	5-A	2
狭山市	66.5	72.4	61.2	60.5	66.1	6-B	3
埼玉県	68.2	74.0	63.4	61.9	67.7	6-B	3

6年生 国語	平均 正答率	領域別 平均正答率			R1 小6 レベル (平均)	同集団に おける学 力の伸び (平均)
		話すこと 聞くこと 書くこと	読むこと	伝統的な言語 文化と国語の 特質に関する 事項		
入間川小	57.3	38.0	58.4	61.3	7-C	3
狭山市	60.4	42.6	63.0	63.1	7-B	3
埼玉県	62.2	48.4	65.8	63.5	7-B	2

6年生 算数	平均 正答率	領域別 平均正答率				R1 小6 レベル (平均)	同集団に おける学 力の伸び (平均)
		数と計算	量と測定	図形	数量関係		
入間川小	57.9	64.7	52.6	52.2	57.2	6-B	2
狭山市	60.8	68.5	54.6	54.5	60.2	6-A	2
埼玉県	61.5	67.7	55.3	56.9	62.0	6-A	2

<表の見方について>

平成27年度にスタートした埼玉県学力学習状況調査では、「一人一人の学力がどれだけ伸びているのか」という視点が加えられており、個人の伸びに関しては、お渡ししました個人結果票に記されています。学校全体の伸びに関しては、左表の「R1 小〇レベル（平均）」「同集団における学力の伸び（平均）」が該当します。「同集団による学力の伸び（平均）」の1・2・3は、昨年度と比較して下の表で何段階伸びたかということです。下の表が、各学年・市・県のレベルとなります。

6年生・算数を例にすると、昨年度（5年生）のレベルは5-Aでしたが、この一年間で2段階伸びて、6-Bレベルになったということです。（本調査が4年生以上のため、4年生の「同集団による学力の伸び（平均）」の項目はありません。）

各学年のレベルの範囲 【白色が該当学年の範囲】								
		小4		小5		小6		
		国語	算数	国語	算数	国語	算数	
レベル9	A							
	B							
	C							
レベル8	A							
	B							
	C							
レベル7	A							
	B					市・県		
	C					入		
レベル6	A						県・市	
	B			県	市・県		入	
	C			市				
レベル5	A	市・県	市		入			
	B	入	入・県					
	C			入				
レベル4	A							
	B							
	C							
レベル3	A							
	B							
	C							
レベル2	A	*レベル10~12は中学生段階 *入=入間川小 県=埼玉県 市=狭山市						
	B							
	C							
レベル1	A							
	B							
	C							

国語では、4～6年生で「話すこと・聞くこと・書くこと」「読むこと」のポイントが低くなっています。また、回答の仕方でも、自分の言葉で答える「記述式」が5・6年生で低くなっていました。

算数では、どの学年も市・県を下回る結果でした。内容的には、どの学年も「数量関係」のポイントが低くなっていました。

国語・算数に共通している点として、『選択式』の問題の「無回答率」は、ほぼ「0」なのに対して、『記述式』の問題の「無回答率」が市・県に比べて高くなっていることでした。

これらの結果を受けて、学習のまとめを自分の言葉でまとめる活動に、今まで以上に力を入れていきます。併せて、最後まで課題をやり通す態度等を育てていきます。

『規律ある態度』達成目標（80%で達成）の中で目立った項目は、『あいさつ』『話を聞き発表する』で、3学年ともに80%に達していませんでした。

また、質問紙の中では、『普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含みます）をしますか』に対して、**4年生=36.7%** **5年生=33.8%** **6年生=40.8%**、の児童が、「2時間以上」と回答していました。一方、『月～金曜日、1日にどのくらいの時間、勉強しますか。（含む、学習塾・家庭教師）』に対しては、**4年生=21.8%** **5年生=18.2%** **6年生=12.3%** の児童が、「30分より少ない」と回答していました。どちらも、市・県の割合よりも非常に高くなっています。ゲームをする時間が多くなれば、学習する時間は少なくなると同時に睡眠時間にも影響が出てきます。また、夏休み前の学校だよりの裏面にも「スマホ・オンラインゲームの使い方」について記しましたが、改めて、家庭でのゲーム・インターネット等の使用時間等のルールにつきまして、もう一度約束事を確認していただきたいと思います。

【全国学力・学習状況調査】 = 6年生対象 実施日 平成31年4月18日（木）

○本調査は、「義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。」ことを目的としています。本校では、調査結果から見える成果と課題を検証し、今後の児童への学習指導のより一層の充実に教職員一丸となって努めてまいります。今後も、引き続き学校教育へのご協力をお願いいたします。なお、この調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、この調査から得られたことが全ての教育活動を評価するものではないことをご理解ください。

○実施教科における本校・狭山市・埼玉県の概要（下表）

★昨年度までは、「知識を問う問題A」と「活用を問うB」に分かれていましたが、本年度から、「知識」と「活用」を一体的に問う問題形式で実施されています。

国語	平均正答率	領域別 平均正答率			
		話すこと 聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語 文化と国語の 特質に関する 事項
入間川小	59.0	65.0	47.4	81.6	49.7
狭山市	59.0	*	*	*	
埼玉県	64.0	71.6	52.9	81.1	57.1
全国	63.8	72.3	54.5	81.7	53.5

算数	平均正答率	領域別 平均正答率			
		数と計算	量と測定	図形	数量関係
入間川小	63.0	59.9	49.1	74.4	65.0
狭山市	64.0	*	*	*	*
埼玉県	66.0	62.5	51.7	75.4	68.3
全国	66.6	63.2	52.9	76.7	68.3

○【国語】

埼玉県学力学習状況調査と同じように、『話すこと・聞くこと』の正答率が高くはありませんでした。特に、「目的や意図に応じて、自分の考えの理由を明確にして、まとめて書く」という問題の正答率は、県・国との比較で10ポイントほど下回っていました。

○【算数】

「台形について理解している」という問題は、県や国の正答率を上回っているように、『図形に関する知識・理解』は身に付いていました。一方で、「示された図形の面積の求め方の説明を記述」したり、『資料の特徴や傾向を関連付けて、理由を記述』したりする問題の正答率は高くありませんでした。

○【質問紙】

「学校の授業以外に、普段、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか」という問いに、43.5%の児童が、『10分より少ない』と回答していました。

→◎1時間の学習の課題に対して、『自分のことばでまとめる活動』をこれまで以上に力を入れていきます。

◎『文章を読む』活動は、全ての学習の基礎となることから、読書タイムの時間を契機として、家庭での読書を啓発していきます。

【新体力テスト】＝全学年対象

R 元年度		入間川小学校平均値											
		握力(回)			上体起こし(回)			長座体前屈(cm)			反復横とび(回)		
		入間川小	狭山市(R1)	埼玉県(30)	入間川小	狭山市(R1)	埼玉県(30)	入間川小	狭山市(R1)	埼玉県(30)	入間川小	狭山市(R1)	埼玉県(30)
男子	小1	○10.12	9.56	9.40	▼11.72	12.11	12.73	▼24.64	26.21	27.23	▼25.62	28.02	29.02
	小2	○11.08	10.74	11.04	▼14.50	14.91	15.93	○30.99	28.69	29.14	○33.69	31.94	33.23
	小3	▼12.65	12.80	12.82	▼14.57	18.19	18.30	▼30.27	31.45	31.14	▼36.54	36.59	36.99
	小4	▼12.03	14.41	14.58	▼16.99	19.59	20.21	▼32.92	33.57	33.12	▼38.55	40.80	41.16
	小5	▼16.36	16.43	16.66	▼21.41	21.94	22.06	○37.14	35.10	35.22	▼40.50	43.31	44.91
	小6	▼19.01	19.37	19.46	▼22.69	23.95	23.84	▼34.35	37.06	37.53	▼46.94	47.84	48.00
女子	小1	○10.23	9.04	8.88	○13.12	11.83	12.09	○30.23	28.63	29.79	▼24.32	26.49	27.60
	小2	▼10.14	10.39	10.45	▼14.07	14.94	15.36	○32.76	31.91	32.14	○34.64	31.13	31.59
	小3	▼12.17	12.46	12.21	▼14.67	17.67	17.58	▼33.81	34.57	34.62	▼34.96	34.53	35.20
	小4	▼11.82	14.16	14.00	▼17.98	19.19	19.47	○37.10	37.33	36.98	▼38.06	39.52	39.41
	小5	▼15.81	15.91	16.40	▼19.25	20.90	21.29	○42.91	39.46	39.96	▼38.26	41.86	43.17
	小6	▼19.02	19.24	19.40	▼22.12	22.36	22.64	▼37.54	42.56	43.02	▼45.19	46.38	45.90
		20mシャトルラン(回)			50m走(秒)			立ち幅とび(cm)			ボール投げ(m)		
		入間川小	狭山市(R1)	埼玉県(30)	入間川小	狭山市(R1)	埼玉県(30)	入間川小	狭山市(R1)	埼玉県(30)	入間川小	狭山市(R1)	埼玉県(30)
男子	小1	○25.39	21.79	23.30	▼11.71	11.52	11.42	▼112.00	114.86	117.04	▼6.93	8.10	8.26
	小2	▼32.54	30.46	33.37	○10.57	10.70	10.61	▼125.75	128.42	128.59	▼10.27	10.99	11.29
	小3	▼37.65	42.28	42.01	▼10.14	10.04	10.07	▼134.36	138.88	139.20	▼14.42	15.17	14.63
	小4	▼45.78	49.71	50.09	▼10.18	9.69	9.64	▼136.61	147.65	148.32	▼15.85	17.74	17.93
	小5	▼51.64	56.06	58.10	▼9.29	9.30	9.26	▼152.24	153.53	157.30	▼20.92	21.70	21.36
	小6	▼64.49	64.84	65.58	○8.84	8.85	8.85	▼165.15	167.68	167.18	○25.69	25.07	24.80
女子	小1	○22.38	18.95	19.79	▼11.91	11.86	11.75	○110.22	108.01	109.68	▼5.43	5.76	5.84
	小2	▼22.79	25.14	26.83	○10.89	10.89	10.93	▼117.36	123.21	121.06	▼7.36	7.76	7.67
	小3	▼29.69	33.14	33.17	▼10.53	10.36	10.36	▼127.31	131.17	132.54	▼8.00	9.50	9.73
	小4	▼40.67	40.78	40.90	▼10.20	9.85	9.90	▼138.60	143.11	142.37	▼11.38	11.87	11.69
	小5	▼41.70	46.44	48.46	▼9.83	9.53	9.48	▼148.88	150.34	152.05	▼11.74	13.62	13.92
	小6	○58.69	55.08	54.56	▼9.27	9.08	9.08	▼160.65	163.21	161.92	▼15.17	15.77	15.99

県平均との比較 上回っている＝○ 下回っている＝▼

○調査目的

全国体力・運動能力、運動習慣等調査（以下、全国体力調査）は、平成10年から実施されている「新体力テスト」を用いて子供の体力の状況を把握するとともに、日常生活における運動習慣及び基本的な生活習慣などの状況を把握し、その改善を通して、体力・運動能力を向上させることを目的としています。

○考察

・男女ともに、「上体おこし」「立ち幅跳び」「ボール投げ」が課題となっている種目です。ただ、ここ数年で総合評価（記録を得点化したもの）は最高値を示しており、川小っ子の頑張りが見られます。

→小学校の体育学習では、「自分の身体を自分の意のままに動かすことができる」ことを目的としています。【逆さ感覚】や【変形姿勢】等、非日常的な運動（マット・跳び箱・鉄棒 等）を多く経験させるように努めていきます。また、ボールを投げる感覚づくりには、「紙鉄砲」や「めんこ」等の昔遊びが有効であると言われています。

*学習や運動に関して、川小っ子に『成就感』『達成感』を味わわせ、一人一人の力を伸ばして行くためには、【学校】【家庭】【地域】がそれぞれの機能を十分に発揮していくことが大切です。今後も、本校教育へのご理解とご協力をお願いいたします。